

デモ施工検証 最終資料

		(デモ施工機)		(kW)	
		空調機A	空調機B	稼働比率閾値	
		ロガー2	ロガー1	ロガー2	ロガー1
施工前	平均電力量	228.7	178.3	56%	44%
施工後	平均電力量	200.9	262.6	43%	57%

項目	値	備考
空調機Aを施工しなかった場合の想定電気量	334.2	(施工後B) / (44%) - (施工後B)
空調機Aの施工後電力量	200.9	
節電量	133.3	
節電率	40%	

コメント

- * データの取得期間が5月であり夏冬のピーク時の効果はこれ以上見込まれます。
- * 6月から電力会社の値上がりが決定しており、その後も段階的に値上がりが決まっている為使用電力量を抑えることが必須です。
- * 見込回収期間は空調のみの試算である為、全体的にテープを施工することで効果が出始める数週間～数ヶ月でプラスαの効果が見込まれます。

月間平均電気使用料 2,315,000 円
 年間使用料 27,780,000 円

デモ施工空調節電率 40%	1時間ごとの節電率 35%
①エアコン想定率65%の場合 (40%×65%=全体電気代26%)	①エアコン想定率65%の場合 (35%×65%=全体電気代22.7%)
2,778万円×26%=年間削減額722.2万円 回収期間 約7.9ヶ月	2,778万円×22.7%=年間削減額631.9万円 回収期間 約9ヶ月
②エアコン想定率60%の場合 (40%×60%=全体電気代24%)	②エアコン想定率60%の場合 (35%×60%=全体電気代21%)
2,778万円×24%=年間削減額666.7万円 回収期間 約8.6ヶ月	2,778万円×21%=年間削減額583.3万円 回収期間 約9.7ヶ月
③エアコン想定率50%の場合 (40%×50%=全体電気代20%)	③エアコン想定率50%の場合 (35%×50%=全体電気代17.5%)
2,778万円×20%=年間削減額555.6万円 回収期間 約10.2ヶ月	2,778万円×17.5%=年間削減額486.1万円 回収期間 約11.7ヶ月